

# 第35回記念 足利薪能・足利薪狂言

9月7日(土)・8日(日) 午後5時 鏝阿寺境内 ※雨天時は市民会館大ホール

## 7日(土) 足利薪能

舞囃子	『小督』	宝生和英
仕舞	『難波』	金井雄資
	『井筒』	武田孝史
狂言	『殺生石』	朝倉俊樹
能	『文荷』	野村萬
	『黒塚白頭』	大坪喜美雄



## 8日(日) 足利薪狂言

小舞	『貝尽し』	野村裕基
	『海人』	野村万作
狂言	『悪太郎』	野村萬齋
	『草』	石田幸雄
		野村万作
		深田博治



### 料金

▷2夜共通セット券(S席)=10,000円  
 ▷2夜共通セット券(小中高生)=3,500円  
 ※先行予約のみ。限定200セット。  
 ▷S座布団席=6,000円 ▷S席=6,000円  
 ▷A席=5,000円 ▷小中高生=いずれも2,000円  
 ※当日券は各500円増。未就学児の入場不可。

### 先行予約…5月16日(木)~31日(金)

往復はがきに①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤公演名(薪能・薪狂言・2夜)⑥希望席種⑦希望枚数を書いて〒326-0801有楽町837足利能(薪能)実行委員会入場券係あて郵送(消印有効)。

※インターネット、ファクスでの申し込み方法は、チラシ、文化協会ホームページをご覧ください。  
 ※座席番号の指定やキャンセル不可。

### 一般販売

6月23日(日)午前9時から市民会館、市民プラザ、太平記館、観光交流館(あし・ナビ)で発売

### ●募集/小学生出演者

薪狂言『茸』にキノコ役で出演してみませんか?

対象 ワークショップ(8月9日(金)・22日(木)・28日(水) 午後1時30分~3時30分)に全日参加できる市内在住の小学生。

定員 抽選8人※実技、面接による選考あり。

料金 5,000円(保険料・衣装代など)

※チケット引換券1枚贈呈。

申込 5月20日(月)までに応募用紙に必要事項を書いて同実行委員会へ。※募集要項、応募用紙は同実行委員会が文化協会ホームページから入手可。

### ●募集/『火入れ乙女』と『白丁』

▷火入れ乙女=『火入れの儀』でかがり火をともす女性  
 ▷白丁=演能中のかがり火の見張り番の男性

対象 ①市内に在住か通勤・通学しており②来成年式を迎える③2日間参加できる方

定員 火入れ乙女=若干名、白丁=2人

※チケット引換券1枚贈呈。

申込 5月20日(月)までに①希望する役②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤生年月日⑥職業(勤務先、学生は学校名と学年)⑦電話番号を書いてはがき、Eメールまたはファクスで同実行委員会※応募者多数の場合は抽選。



## 足利能(薪能)実行委員会 (足利文化協会内)

〒326-0801 足利市有楽町837(市民会館内)

☎44123・FAX44110・✉a-bunkyo@02.watv.ne.jp

足利市ホームページアドレス▶<http://www.city.ashikaga.tochigi.jp> Eメール▶[office@city.ashikaga.lg.jp](mailto:office@city.ashikaga.lg.jp)

### 人口と世帯

4月1日現在 ( )は前月比  
 人口 145,221人 (-379)  
 男 71,414人 (-151)  
 女 73,807人 (-228)  
 世帯数 61,300世帯(+18)



◀市ホームページ QRコード (スマートフォン対応)

### お知らせ

プロモーション動画 『ありのままの足利を。』 YouTubeで絶賛公開中 ぜひご覧ください! ▲QRコード

わたらせテレビ(デジタル111ch) 『足利市からのお知らせ』 6時15分、12時50分、18時50分、23時40分から各10分間

15年ぶりに『広報あしかがみ』の編集に携わることになりました。まさに『光陰矢の如し』を実感しています。前回担当した時は、ワープロからパソコン編集へ、足利市ホームページ開設(当時は電話回線)、フィルム写真からデジタルカメラへ移行など、変革期真っ只中であつたと思います。▼5月1日、新元号『令和』が動き出します。移りゆく季節の中で、親しみやすい広報紙となるよう創意工夫を忘れず取り組んでいきます。(高)

### 編集後記

広報あしかがみは再生紙を使用しています。